

令和5年度ライフキャリア教育推進事業に係る出前講座 アンケート結果

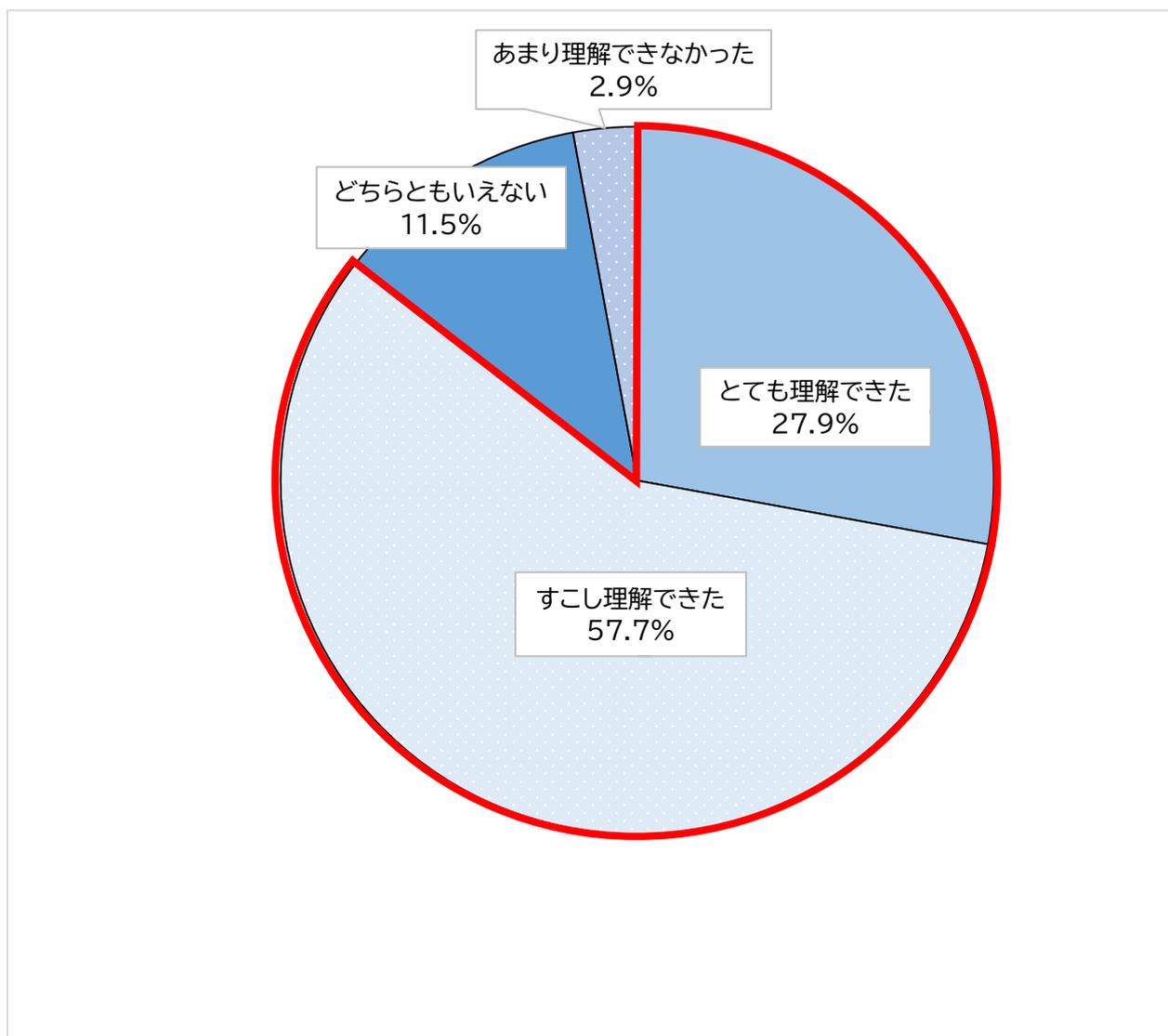
1 出前講座の概要

講座日時	令和5年9月15日（金）14時35分～15時25分（50分）
講義場所	相模原市立上鶴間中学校（相模原市南区上鶴間4-14-1）
派遣講師	横浜国立大学教育学部 教授 堀内 かおる氏
プログラム名	未来の自分にインタビュー！
講義科目	総合的な学習の時間
受講者	相模原市立上鶴間中学校3年生（120名 男57名・女63名）

2 学生向けアンケートの結果

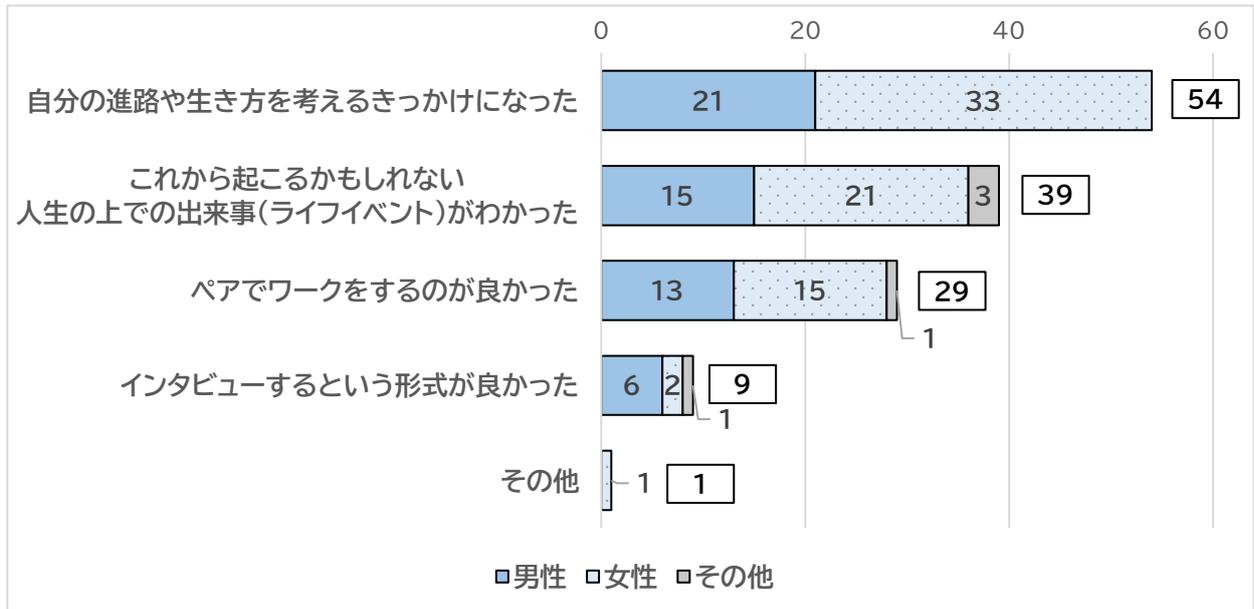
Q1 「自身のライフキャリアを考えることの大切さ」の理解

○ 【未来の自分にインタビュー！】のプログラムをうけて、「自身のライフキャリアを考えることの大切さ」を理解できたかの質問に対し、「すこし理解できた」が最も多く全体の57.7%、「とても理解できた」が27.9%で、両者を合わせると85.6%となり、ほとんどの生徒に理解してもらえる結果となった。



Q2 プログラムで良かったと感じた点（複数回答可）

○ Q1で「とても理解できた」、「すこし理解できた」と回答した生徒にプログラムで良かったと感じた点について聞いたところ、「自分の進路や生き方を考えるきっかけになった」が54ポイントと最も高く、次いで「これから起こるかもしれない人生の上での出来事(ライフイベント)がわかった」が39ポイントだった。

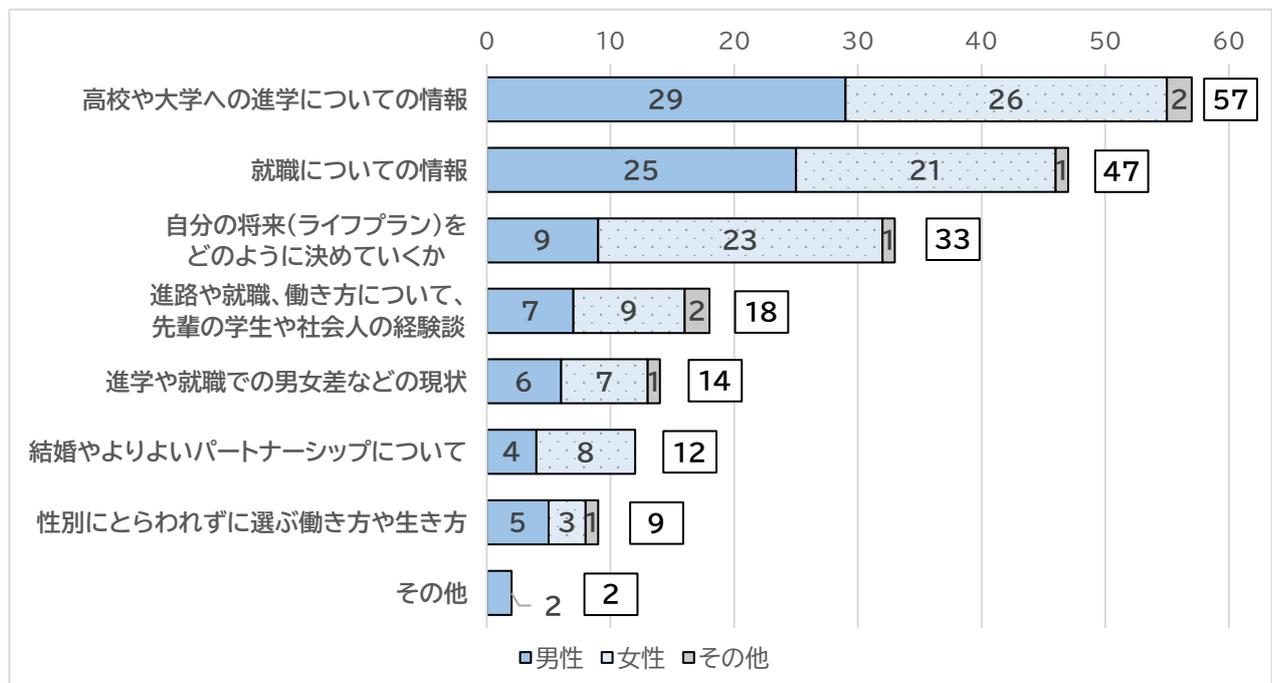


<その他の内容>

- ・ 未来の自分に近づくのが楽しみになった。

Q3 人生のライフ(生活の部分)とキャリア(仕事の部分)について、もっと知りたいこと（複数回答可）

○ 人生のライフとキャリアについてもっと知りたいこととして、「高校や大学への進学についての情報」が57ポイントと最も高く、2番目に「就職についての情報」が47ポイントと高く、3番目には「自分の将来(ライフプラン)をどのように決めていくか」が33ポイントだった。



<その他の内容>

- ・ 自分の好きなことをするべきなのか
- ・ どうやって仕事を決めるのか

Q4 プログラムの進め方やインタビューという形式について、良かったところ、又は難しかったり、わかりにくかったところ

- ・ ペアワークだとみんなが自分の意見を言えるから良いと思った。
- ・ インタビュー形式で、気軽に聞けたりした。
- ・ 他の人の意見を聞いて、自分の将来のことについて考えなおせた。
- ・ 未来の自分がどんなことをしているかを考えるきっかけになったので良かった
- ・ 自分が28歳のていで話すことが難しかったです。
- ・ インタビューの時間が少し長かった。先生たちによる例がおもしろかった。
- ・ どういう感じで書くのか例が欲しかった

Q5 インタビューのプログラムで気づいたことや感想

- ・ 人それぞれ様々な人生設計があった。ちゃんと考えている人から、アバウトな人まで色々あるのだと思った。
- ・ 自分の将来について具体的にイメージするきっかけになりました。
- ・ これからの未来についても自分で考えたり家族と話す機会を増やそうと思った。
- ・ 28年後本当にこれをやりたい。
- ・ 今まで自分の将来はあまり考えていなかったけれど、ライフキャリアを考える上で、今のうちから想像し、多様な生き方を学ぶことは大切だと気付いた。
- ・ 自分だけじゃなくて、ペアの考え方も知れて、“それもいいな”と思えるところがあってよかったです。
- ・ 人それぞれ、生きたい生き方や、やりたいことがあって面白かった。
- ・ 最近入試のことばかり考えていたので、28歳という年齢の自分を考えることが、新鮮で楽しかった
- ・ 1人で黙々とやるのではなく、ペアワークにすることで楽しさもあった上で学ぶことができたので、いいシステムだと思いました。

3 先生向けアンケートの結果

- 出前講座【未来の自分にインタビュー！】を活用した感想は「大変良かった」であり、大いに評価を得られる講座となった。
- また、「授業を受けている生徒の様子が楽しそうでした。とても暑い日でしたが、講師の先生のお話も興味深く聞いていた生徒が多かったように思います。堀内先生が明るく楽しくお話していただき、「ライフキャリアプラン」について考えるきっかけになる授業だったと思います。」といった感想をいただいた。